

## 麗しく神秘的な富士山の歴史舞台

高さ約20m、幅約150mにわ

たつて、富士山の湧水がこぼれ落ちる白糸の滝。馬蹄形に広がる断崖に、無数の白い糸を垂らしたようく、流れる雪の動きは、じとやかで美しい。その光景は、古くから巡礼修業の場として人々から崇められてきたという史実を語る

までもなく、極めて神秘的だ。

白糸の滝は、戦国時代から江戸時代の初頭にかけて、富士講（富士山に対する民衆信仰）の開祖とする長谷川角行が修業を行った地と言われる。あたりには源頼朝にまつわる逸話も数多く残り、古来より歴史の舞台として語り継がれている。滝の近くで土産物店を営む浅倉睦さんは「世界文化遺産の登録前から、地元の仲間と保護地区の保全活動に取り組んできました。登録後は観光客数が急増したため、見学コースの安全性にも気を配り、定期的な草刈りとともに、転落や落石等の注意喚

起を行っています」と語る。

滝周辺の地質は、下部に不透水層の古富士泥流堆積物があり、上部を新富士火山による透水性の溶岩流が覆っている。富士山麓に降った雨水は、上部の溶岩流を透過した後、不透水層との境から流れ出ると考えられているが、白糸の滝の崖面には両方の層が露出しているため、溶岩流の間から水が湧出している様子を見ることができる。

地球の歴史、信仰の対象、芸術の源泉。多くの人を魅了してきた白糸の滝は、多くの人の手によって守られてきた。涸れることのないその清冽な流れは、これからも世界の宝として人々の心を清め続けるに違いない。



滝のすぐそばで土産物店を営む浅倉睦さん。「見学におすすめの時間帯は12時前後。意外に観光客が少なく、好天時は滝付近に虹が見えます」。



白糸の滝の崖上にある「お隣水（おびんみず）」。湧水がたまつた池で、源頼朝が鬚（耳ぎわの髪）のほつれを直したと伝わる。



白糸の滝のすぐ脇にある音止の滝。落差25mの主瀑は芝川の本流。周囲に響く轟音は男性的で白糸の滝と対をなす。

**白糸の滝（富士宮市）**

★世界文化遺産、国の名勝および天然記念物、日本の滝百選



## 白糸の滝

静岡県富士宮市上井出  
[駐車場]乗用車105台(1回500円)  
◆東名高速道路富士ICまたは  
新東名高速道路新富士ICより  
車で約30分。

[問い合わせ先]  
富士宮市観光協会 0544-27-5240  
<http://fujinomiya.gr.jp/>

## contents

### 01 [静岡景観]

#### 白糸の滝

### 03 [知事対談]

#### 日韓つなぐ 自治体交流

駐日韓国大使  
李俊揆氏

### 07 [世界に開かれた観光・通商・外交] 県民の幸福度を最大化する 静岡県の観光戦略

### 09 [スポーツ王国しづおか] ラグビーワールドカップ2019™ 県内開催を成功へ導く

### 11 [県政特集] 富士山を守り伝える拠点施設 静岡県富士山世界遺産センターが オープン

### 13 [ふじのくにブランド] 誉富士

### 14 [Living My Dream Life in ふじのくに] 岸本年郎さん